

岬町地域防災計画（素案）に対する意見募集の結果

貴重なご意見、ありがとうございました。

いただいたご意見と町の考え方は、次のとおりです。

なお、公表した政策等の案の内容と直接関係のない意見や賛否のみを表明した意見については、公表いたしません。

意見募集の概要

募集期間

令和 6 年 1 月 5 日（金曜日）～ 令和 6 年 1 月 24 日（水曜日）

募集方法

情報公開コーナー（役場 1 階）、淡輪公民館、文化センター、に閲覧用の資料を備え付けるほか、町ホームページで計画の素案を公表しました。

意見は、所管課窓口への書面による提出、郵送、ファックス、電子メールで受け付けました。

意見提出者

18 人（内訳：岬町住民 18 人）

岬町地域防災計画（素案）に対する意見の内容 同行・同伴避難

「番号」の数字(1-1 など)は、意見提出者の整理番号と意見提出者ごとの意見の整理番号を示します。

「反映」の表示 A：意見を反映する B：今後の参考とする C：反映できない又は意見の趣旨や内容が具体的に
なく回答不能など

番号	内容	町の考え方	分類
1-1	ペットと一緒に避難できる所をつくってほしい。	同行避難ができる施設を検討します。	B
1-2	災害時に必要なペット用の折りたたみゲージやペットシートなどの備蓄も必要。	飼い主の自己責任において、対応願います。	C
1-3	ペット＝犬、猫だけでなく、うさぎやフェレットなどもいることを知ってほしい。	小型の動物を検討します。 ※人に危害を加えるおそれのある、大型動物や危険動物、ワニガメやニシキヘビ等の特定生物や特定外来生物に指定された動物や設備環境により飼育が困難な動物は、除きます。	B
2	ペットも一緒に避難できる避難所を岬町にもほしいです	同行避難ができる施設を検討します。	B
3	災害時にペットも一緒に避難できる避難所を設定してほしいです。お願いします。	同行避難ができる施設を検討します。	B
5	ペットと一緒に避難できる避難所を作って欲しい。 動物が苦手な方、動物アレルギーの方もいるので、ペット同伴所をせめて1ヶ所でも作ってほしい。 ペットも飼い主にとって家族なので大切です。苦手な方、アレルギーの方のためにも、よろしくお願いします。	同伴避難のため新しい避難所を作ることは困難であり、まずは、同行避難ができる施設を検討します。	B
6	ペットも家族なので、ペット同伴の避難場所を作ってほしい。	同伴避難のため新しい避難所を作ることは困難であり、まずは、同行避難ができる施設を検討します。	B
7	家に置き去りにするには、かわいそうなので、一緒に避難できる場所を作ってほしい。	同行避難ができる施設を検討します。	B

番号	内容	町の考え方	分類
9	ペット同伴可の専用の避難所の設置を希望します。 理由 ・避難所に動物がいると衛生面が良くないと思うから。 ・動物アレルギーの方や動物が苦手な人もいてるから。 ・ペットと飼い主が離れ離れになるのは寂しいと思うから。	同伴避難のため新しい避難所を作ることは困難であり、まずは、同行避難ができる施設を検討します。	B
10	ペットを飼っている人が多い中、災害時に避難できなかったペットが逃げ出し、人に危害を加える可能性が考えられる為。 また、避難所には、動物アレルギーや、苦手な人、様々な人がいます。 トラブルを避ける為にも、ペット同伴可の専用の避難所の設置を希望します。	同伴避難のため新しい避難所を作ることは困難であり、まずは、同行避難ができる施設を検討します。	B
11	ペットと一緒に避難できる避難所を作ってください。	同行避難ができる施設を検討します。	B
13	犬や猫と一緒に避難できる避難所を作ってください。	同行避難ができる施設を検討します。	B
14	自分たちと一緒に住んでいるペットと入れない避難所が多いので、ペットと一緒に入れる避難所がほしい。	同伴避難のため新しい避難所を作ることは困難であり、まずは、同行避難ができる施設を検討します。	B
15	愛犬と一緒に避難できる施設を建設して欲しいです。	新しい避難所を作ることは困難であり、まずは、同行避難ができる施設を検討します。	B
16	ペットと一緒に避難できる避難所を作ってください。	同行避難ができる施設を検討します。	B

番号	内容	町の考え方	分類
17-1	上水道施設について 今回の能登半島地震は阪神淡路大震災と異なる点が多いと感じました。能登地方は岬町と似ているように思います。岬町は市街地から離れた地域で、高齢化や過疎化が加速するなか、壊滅的な被害を避けるためにしなければならない手立てはあるのではないかと思います。 南海トラフ巨大地震が発生すれば、岬町は津波の被害を受け、山間部では能登半島と同様の土砂崩れが発生することが容易に想像できる。能登半島で見た光景は、将来の岬町の姿なのかもしれないかも。 重要施設の耐震化整備と避難所等への応急資材の事前備蓄、復興計画の策定、もろもろの計画に沿った訓練による課題の抽出と改善が必要と考えます。 南海トラフ巨大地震の発災時に岬町地域防災計画を敏速に効果的に展開し被災者の支援を実施できるよう防災力を高めて欲しい。 1 上水道施設の予防的措置として 特区に上水道施設の耐震化と基幹配水管の複線化を進めてほしい。 元 大阪府営水道の送水管は一路線しか来ていない。 番川左岸にある送水ポンプ所の老朽化が著しいと思う、このポンプ所が壊滅すれば町水道は全滅である。 配水池の耐震整備と送水管と基幹配水管の耐震化による災害時の拠点給水を早期に確保する予防的整備と体制が必要。 能登半島地震では耐震性の離脱防止接手管が抜けている。岬町地域防災計画に高密度ポリエチレン管の使用を検討して欲しい。 大阪広域水道事業団が実施に努めるとあるが震災対策となるよう勧めることはできるのでしょうか。 加速度的に努める必要がある状態ではないですか。 公共重要施設は被災を受けないよう事前に耐震整備を施し被害を最小限に抑える対策が必要です。	上水道施設は、大阪広域水道事業団の取組のため、そのままとしました。	C

番号	内容	町の考え方	分類
17-2	道路、鉄道の橋梁について 2幹線道路の河川横断橋や南海電鉄の軌道高架橋の落橋防止対策が必要と感じる。 橋梁が落橋すれば主要道路が通行止めになり、救援活動や応援部隊、災害支援物資を受けられなくなる。 特に橋梁復旧には長期間かかり、代替の橋がないことから上水道の給水タンクでの飲料水補給が不可能となり。 被災者の生命に関連することになる。 公共重要施設は被災を受けないよう事前に耐震整備を施し被害を最小限に抑える対策が必要です。	道路、鉄道の橋梁は、当該施設・設備の管理者の取組のため、そのままとしました。	C
17-3	付編2 岬町南海トラフ地震防災対策推進計画について 第3章 津波からの防護、円滑な避難の確保及び迅速な救助に関する事項 南海トラフ ー8 8. 避難所における救護上の留意事項 ア 町が避難所において避難者に対し実施する救護の内容は次のとおり。 南海トラフ巨大地震では長期間の避難生活を余技なくされると想定し ・段ボールベットや仕切り壁ボードなどを提供してほしい。 事前に避難所に備蓄してほしい。 石川県は段ボール会社と協定を結んでいたが、石川県の職員が連絡を入れなかったことから段ボールベットは届かなかった。 能登方面の避難所には事前の備蓄はなく被災者は苦勞し衛生面の悪化した。	本町の災害備蓄品は、平時から円滑な避難所運営のために、避難所となる各小・中学校に備蓄しており、そのままとしました。	C

番 号	内 容	町の考え方	分 類
17 -4	道路、鉄道の橋梁について 第2編災害予防対策 予―63(2)エ 家 庭動物との同行避難 第3篇災害応急対策 災応―91(8)コ 動物飼養者 避難所では、断水でトイレの排水ができ ず、仮設トイレの到着に時間がかかり排泄 物による汚染や土足で居住区域に上がる など、避難所で衛生状態が悪化し感染症 が発生することは能登半島地震でもご承 知の通りと思います。 家庭動物を同行避難させ、人間の被災者 の居住エリアに動物を上げることには反 対です。 人間の被災者の居住エリアに動物を上げ れば衛生状態は一気に最悪となります。 動物アレルギーのみならず、喘息系の呼 吸器疾患や精神的に動物拒絶症の被災者 も居ます。動物が走り回り、鳴き声で 他 の被災者とトラブルも発生する。家庭動 物は建物の外に繋ぎ、動物飼養者の責任 において管理する。被災者居住区には上 げない！ことを明確に計画書に明記して 欲しい。	住宅が被災し、避難所へ行くこととなった 場合を想定し、避難所にペット同行避難ス ペースの設置を検討しており、そのままと しました。	C

番号	内容	町の考え方	分類
17-5	その他の意見です ・町職員も被災する可能性があり、発災時に機動的に自助、共助の協力を得て計画を進めるかが重要です。 ・住民や職員に南海トラフ地震が起きた場合を想定してもらい、発生する被害の種類と規模であるか災害認識してもらうことが重要であると考えます。 能登半島地震を例にして、想定外の規模の地震が起き経験のない被害が生じることを自覚してもらうことで発災に備えてもらい、その時どうするかをイメージしてもらうことが必要と考えます。 ・災害応急対応が敏速、円滑に実施できるように事前訓練が不可欠であると思う。訓練をすることで、課題が見えてきて、新たな意見も伴い計画が強固になっていくと考えます。 ・人命救助、被災者救助、応急対応、応急復旧、地域防災計画に基づき現場で動かす。災害マネジメントできるよう関係者を訓練しておく必要があります。 ・南海トラフに備え「地震前から復興計画」を準備すべきです。	本地域防災計画(素案)のとおり、そのままとしました。	C
18-1	「要配慮者」「避難行動要支援者」の説明は逆の方が良い。避難行動要支援者の説明で初めて要配慮者の言葉が出てきている為、要配慮者の説明が先にきているのはおかしい。	ご意見を受けて用語説明順位を修正しました。	A

番号	内容	町の考え方	分類
18-2	アメダスの統計期間は最新データではなく1991～2020年と古いデータになっている。近年は地球温暖化の影響による異常気象により大雨などの災害が全国で多発しており、昨年の7月には地球の平均気温も史上最高を更新し、国連も地球沸騰化時代の到来と警鐘を鳴らすほどである。 このように例年とは異なる気象状況が続いている為、気象データはできる限り最新のものを使用すべきではないか。本計画で使用している気象庁のデータは前日まで公開されている。	本データは、気象庁HPからの気象統計情報によるものを引用しており、その後、気象庁においては、最新の気象統計情報は、公開されていないため、そのままとしました。	C
18-3	人口のデータが令和2年という3年以上前の古いものになっている為、最新データを使用すべき。	ご意見を受けて記載内容を修正しました。	A
18-4	【発生直後】に「所管避難所の開設・閉鎖の協力に関する事」と記載されているところがあるが、発生直後に避難所を閉鎖することはないと思われる為、「閉鎖」と記載するのはおかしいのではないか。	ご意見を受けて記載内容を修正しました。	A
18-5	しあわせ創造部は【概ね3日目まで】において、教育委員会事務局同様に保育所に関する下記の対応が必要ではないか。 ・保育士の連絡・調整に関する事。 ・災害時の臨時休園等の措置並びに避難計画に関する事。	・保育士については、他の職員と同様に、災害発生時には、全職員は既に連絡調整済みのため、そのままとしました。 ・災害時の臨時休園等の措置については、保育施設等の利用制限に関する事を記載しており、そのままとしました。 ・避難計画に関する事については、保育園児等の避難計画に関する事を記載しており、そのままとしました。	C

番号	内容	町の考え方	分類
18-6	NTT 東日本、NTT 西日本には「災害伝言ダイヤル(171)」以外に「災害伝言ダイヤル(Web171)」があり、NTT ドコモには「災害伝言板」のサービスがある。その為、「災害伝言ダイヤル(Web171)」と「災害伝言板」も追加した方が良いのではないか。	ご意見を受けて記載内容を追記しました。	A
18-7	南海電気鉄道株式会社はなぜ(みさき公園駅)と限定しているのか。 他が無人駅であり、災害時にはみさき公園駅の駅員が対応するということか。	災害発生時には、本駅が鉄道の拠点となり、災害対応にあたるため、そのままとしました。	C
18-8	8 行目に「安否情報システム」の注釈が記載されているが、「安否情報システム」という文言は前文に記載されておらず、どの注釈かわからない。おそらく 3 行目の「また、国等と連携し、安否情報の確認のためのシステム・・・」と思われ、そうであれば「また、国等と連携し、安否情報の確認のためのシステム(安否情報システム)・・・」と記載すべきではないか。	ご意見を受けて記載内容を修正しました。	A
18-9	「日本赤十字社大阪支部は、血液製剤の確保体制を整備する。」という表現だと日本赤十字社が主体的に血液製剤の必要数を把握し、確保するといったかたちになる。これは岬町が日本赤十字社大阪支部と協力して確保体制を整備するものであると思われる為、前項の医薬品及び医療用資器材と同様に「本町は、府と協力して・・・」といった表現にした方が良いのではないか。また、「輸血用血液」と「血液製剤」で文言が異なる為、文言を統一すべきではないか。	上位計画(大阪府地域防災計画)との整合性を図る観点から、そのままとしました。	C

番号	内容	町の考え方	分類
18-10	指定一般避難所と指定福祉避難所の一覧を掲載すべきではないか。指定福祉避難所については以前の地域防災計画には記載されていたがなくなっている。指定一般避難所と指定福祉避難所の一覧については令和5年3月に作成された「岬町総合防災マップ」や岬町HPにも掲載されている。文中に記載するのが難しいのであれば別紙としてでも掲載すべきではないか。	指定福祉避難所の一覧は、指定一般避難所の一覧と同様に、資料編に取りまとめておりますので、そのままとしました。	C
18-11	災害時における避難誘導の要領・措置や子どもの保護者への引き渡しのルールについては学校や幼稚園等、岬町と施設の連絡・連携体制、施設間の連絡・連携体制については幼稚園・保育所・認定こども園等に分けて記載されているが、これらは学校や幼稚園・保育所・認定こども園等で共通して必要ではないか。	ご意見を受けて記載内容を修正しました。	A
18-12	見出しが「ボトル水・缶詰水」と合わせて、文面も「常時、ボトル水・缶詰水(500ml)を…」とした方がよいのではないか。	ご意見を受けて記載内容を修正しました。	A

番号	内容	町の考え方	分類
18 -13	重要物資の備蓄の表について下記の修正が必要ではないか。 ・哺乳瓶の「(注)/人」の注釈は前の「本」にかかっていると思うが、改行がおかしくなっている。 ・乳児・小児用おむつの算出式は下記ではないか。 「(直下型地震による)避難所避難者数×2.5%(0～2 歳人口比率)×8 枚(注)/人/日と(南海トラフ巨大地震による) 避難所避難者数×2.5%(0～2 歳人口比率)×8 枚(注)/人/日×3 日で算出した数量を比較し多い方 (注)8 枚/人/日は 3H で 1 枚使用すると の平均データから算出 (内閣府確認)」 ・大人用おむつの算出式は下記ではないか。 (直下型地震による)避難所避難者数×必要者割合 0.005×8 枚(注)/人/日と (南海トラフ巨大地震による) 避難所避難者数×必要者割合 0.005×8 枚(注)/人/日×3 日で算出した数量を比較し多い方 (注)8 枚/人/日は 3H で 1 枚使用すると の平均データから算出(内閣府確認) 「大規模災害時における救援物資に関する今後の備蓄方針について (令和2年9月改訂)」 https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/10429/000000000/202009bichikuhoushin.pdf	ご意見を受けて記載内容を修正しました。	A

番号	内容	町の考え方	分類
18-14	LP ガスについては一般社団法人大阪府LPガス協会泉佐野阪南支部だけでなく岬エルピーガス協同組合も記載すべきではないか。学校や町民体育館などは避難所に指定されており空調設備はLP ガス方式となっているが、以前に学校の空調設備でLP ガスが切れていたという問題が発生している為、きちんと地元事業者との連携も図れるようにした方が良いのではないか。	岬エルピーガス協同組合は、泉佐野阪南支部の組合員であるため、そのままとしました。	C
18-15	「南海電気鉄道株式会社(みさき公園)」で(みさき公園)となっているのは、有人の駅がみさき公園駅だけであり、災害時にはみさき公園駅の駅員が対応するということか。そうであれば(みさき公園駅)とすべきである。	ご意見を受けて記載内容を修正しました。	A
18-16	過去の大規模な災害の被災地では窃盗や詐欺、性被害など災害に便乗した犯罪が確認されている為、災害時の防犯対策などについても啓発を行うべきではないか。	ご意見については、災応 104 にて、取りまとめておりますので、そのままとしました。	C

番号	内容	町の考え方	分類
18-17	「ペット同行避難」「ペット同伴避難」についてきちんと住民に理解してもらう為に啓発を行う必要があると考える。 また、環境省の「人とペットの災害対策ガイドライン(平成 30 年 3 月)」でも「同行避難」「同伴避難」という言葉が使用されているし、一般的にも「ペット同行避難」「ペット同伴避難」という言葉が認知され始めている。 その為、文章も「エ 飼い主による家庭動物との同行避難(ペット同行避難)や指定避難所での飼養(ペット同伴避難)についての準備。」というように「ペット同行避難」「ペット同伴避難」と明記するようにした方がよいのではないかと。 また、「ペット同行避難」「ペット同伴避難」の言葉の意味をきちんと理解してもらう為にも用語説明を追加した方がよいと思う。 特にペット同伴避難自体は同室での飼育を意味しておらず、避難所でペットと同室で飼育できるかどうかは避難所によって異なる点についても明記した方がよいと思う。 <ペットの災害対策> https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/1_law/disaster.html	ご意見を受けて用語説明を追記しました。	A
18-18	日本語の表現がおかしい。「災害時の廃棄物処理体制、周辺市町村や民間事業者等との連携・協力のあり方等について、災害廃棄物処理計画の策定に努める。」→「災害廃棄物処理計画の策定に努め、災害時の廃棄物処理体制、周辺市町村や民間事業者等との連携・協力のあり方等を具体的に示すようにする。」という表現の方が良いのではないかと。	ご意見を受けて記載内容を修正しました。	A

番号	内容	町の考え方	分類
18-19	「岬町耐震改修促進計画」の計画期間は令和 7 年度までだが、その後はどのような扱いにするのか。	岬町耐震改修促進計画の改訂は、岬町総合計画の位置づけが必要であるため、そのままとしています。	C
18-20	「消防団、自主防災組織、自治区等」について、課題として自治区加入率の低下があげられるのではないかな。	ご意見を受けて記載内容を修正しました。	A
18-21	「地震ハザードマップ」には液状化危険度だけでなく震度分布図も示されている為、「地震ハザードマップ(液状化危険度)」という表現はおかしい。また、地震ハザードマップは岬町総合防災マップに掲載されている事も記載すべきである。その為、「本町は、作成・公表している地震ハザードマップ(液状化危険度)に基づき、液状化の危険性を住民に周知する。」 「本町は、作成・公表している岬町総合防災マップの地震ハザードマップで示している液状化危険度に基づき、液状化の危険性を住民に周知する。」という表現にしているかどうか。	ご意見を受けて記載内容を修正しました。	A
18-22	気象庁 HP から引用した図の解像度が悪く見づらい為、もっと解像度の良い図を引用すべき。この図は「気象庁ガイドブック 2023」P132 掲載の「地震及び津波に関する情報」の図だと思われるが、そうであればカラーでもっと解像度が良い状態で引用可能である。 <気象庁ガイドブック 2023> https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/jma-guidebook/GuideBook2023.pdf	ご意見を受けてフロー図を修正しました。	A

番号	内容	町の考え方	分類
18-23	全体を通して、「防災行政無線」の記載が下記のように統一されていない為、統一すべき。 岬町の防災行政無線：「防災行政無線」「岬町防災行政無線(同報系)」「防災行政無線(同報系)」「防災行政無線システム」 大阪府の防災行政無線：「大阪府防災行政無線」「府防災行政無線」	ご意見をを受けて記載内容を修正しました。	A
18-24	ライフラインに関わる事業者である一般社団法人大阪府 LP ガス協会(泉佐野阪南支部)の記載が漏れている。災応-82 の 11 行目には記載されている。	ご意見をを受けて記載内容を追記しました。	A
18-25	指定福祉避難所の一覧を掲載すべきではないか。指定福祉避難所の一覧については令和 5 年 3 月に作成された「岬町総合防災マップ」や岬町 HP にも掲載されている。文中に記載するのが難しいのであれば別紙としてでも掲載すべきではないか。	指定福祉避難所の一覧は、指定一般避難所の一覧と同様に、資料編に取りまとめでありますので、そのままとしました。	C
18-26	(大阪ガス株式会社、大阪ガスネットワーク株式会社(南部事業部)、一般社団法人大阪府 LP ガス協会泉佐野阪南支部)、第 6 LP ガス(一般社団法人大阪府 LP ガス協会泉佐野阪南支部)」について第 4 と第 6 の両方に LP ガスの事が記載されているのはおかしい。第 6 に LP ガスを別で記載するのであれば第 4 から LP ガスに関する記載は削除すべきではないか。	ご意見をを受けて記載内容を削除しました。	A
18-27	「○避難行動要支援者…」の用語説明が災応-14、災応-29、災応-102 の 3 箇所あるが、用語説明が記載されている箇所の基準がわからない。章ごとに最初に避難行動要支援者という文言が記載されたページに用語説明を記載するのであれば、第 3 章では災応-47 の 8 行目の下にも記載すべきではないか。	ご意見をを受けて用語説明を追記しました。	A

番号	内容	町の考え方	分類
18-28	「○要配慮者・・・」の用語説明が災応-28、災応-58、災応-97の3箇所あるが、用語説明が記載されている箇所の基準がわからない。章ごとに最初に要配慮者という文言が記載されたページに用語説明を記載するのであれば、第1章では災応-14の11行目、第2章では災応-29の20行目、第3章では災応-47の8行目(避難行動要支援者を追加することで要配慮者が文言が記載)、第4章では災応-87の22行目に記載すべきではないか。	ご意見を受けて用語説明を追記しました。	A
18-29	この節では応急教育だけでなく応急保育についても記載されている。 近年は幼稚園よりも保育園に子どもを通わせる家庭の方が多く、岬町でも多くの子どもが保育所に通っている為、タイトルも「応急教育・応急保育等」とした方がよいのではないかと。また、文面も「しあわせ創造部及び岬町教育委員会は、文教施設・保育施設の被災又は小学校・中学校児童生徒、幼稚園児及び保育園児の罹災により、通常の教育・保育ができない場合における応急教育・応急保育などの実施は、次のとおりとする。」とした方がよいのではないかと。	本地域防災計画(素案)のとおり、そのままとしました。	C
18-30	アルファベットの全角/半角が統一されていない。	ご意見を受けて統一しました。	A

以上